

総務委員会 会議録

日 時 令和8年6月26日（金曜日） 午前9時57分～午後0時8分

場 所 白杵庁舎2階 全員協議会室

出席委員の氏名

委員長 匹田久美子	副委員長 川辺 隆	委員 保毛津林太郎
委員 内藤 康弘	委員 匹田 郁	委員 伊藤 淳

欠席委員の氏名

（ な し ）

説明のため出席した者の職氏名

政策監（総務・企画担当）	安東 信二	消防長	中尾 敬
D X担当政策監	竹尾 幸三	野津地域担当政策監	川野 徳明
防災危機管理課長	目原 康弘	防災危機管理課課長代理	吉良 裕司
消防本部総務課長	廣戸 隆宏	消防本部総務課課長代理	北山 明彦
消防本部警防課長	三城 英昭	消防本部警防課課長代理	出口 貴教
消防本部予防課長	甲斐 博明	消防本部予防課課長代理	武生 英樹
消防本部予防課総括課長代理	後藤 謙治	消防署署長	庄司 哲宏
消防署副署長	吉田 武	総務課長	山木 哲男
総務課参事	桑原 昇造	総務課総括課長代理	岩崎 努
D X戦略課長	江川 徹	D X戦略課課長代理	原 伸行
財務経営課長	吉良 猛	財務経営課課長代理	望月 亮一
財務経営課課長代理	佐藤 剛	財務経営課課長代理	広瀬 貴行
秘書・総合政策課長	望月 裕三	秘書・総合政策課課長代理	宇都宮律子
秘書・総合政策課未来プロジェクト室長	大津由美子	秘書・総合政策課課長代理	廣瀬 慎介
地域力創生課長	藤本 健次	地域力創生課総括課長代理	石井 義恭
地域力創生課課長代理	山崎 豊文	地域力創生課総括課長代理	東 貴則
契約・総務事務課長	小野 憲吾	契約・総務事務課参事	若林 英樹
契約・総務事務課契約検査室長代理	花崎 成巳	契約・総務事務課総務事務室室長代理	椎原 英一
市民生活推進課長	川辺宏一郎	市民生活推進課総括課長代理	養父 友恵
市民生活推進課総括課長代理	祖父江伸矢	会計管理者	瀧澤 愛
会計課総括課長代理	山崎 鉄夫	選挙管理委員会事務局長	佐藤 英治

出席した事務局職員の職氏名書記 小嶋 佳希

傍聴者(な し)

協議事項

- ・ 職員紹介（課長代理以上）
- ・ 事務分掌の説明

会議に付した事件及び審査結果

< 審査議案 >

番 号	件 名	審査結果
第 4 0 号議案	臼杵市行政手続条例の一部改正について	原案可決
第 4 1 号議案	臼杵市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について	原案可決
第 4 4 号議案	物品購入契約の締結について	原案可決

午前 9 時 5 7 分 開議

○委員長（匹田久美子）

ただ今から、総務委員会を開催します。

これより議事に入ります。

本委員会に付託されました議案は 3 件であります。

今回は、新しく委員が選任されて最初の委員会となりますので、各担当課から、課長代理級以上の職員紹介と事務分掌の説明を受けた後、議案がある課につきましては、議案審議を行います。本日は顔合わせが主な目的ですので、事務分掌に対する質問はもちろん結構なのですが、個別事業を掘り下げるような質問は控えていただきますようお願いします。

なお本日は、台風接近のため、防災担当課の防災危機管理課の職員紹介と事務分掌の説明を一番最初に行いたいと思います。

それではまず、防災危機管理課の職員紹介と事務分掌の説明をよろしくお願いいたします。

1. 防災危機管理課

(職員の自己紹介、事務分掌一覧表に基づき説明)

・質疑なし

午前10時00分 休憩

午前10時01分 再開

2. 消防本部（総務課、警防課、予防課）、消防署、野津分署

(職員の自己紹介、事務分掌一覧表に基づき説明)

・質疑なし

○委員長（匹田久美子）

引き続きまして、第41号議案、白杵市消防団員等公務災害補償条例の一部改正についてを議題といたします。それでは執行部の説明を求めます。

◎消防本部総務課長（廣戸隆宏）

(付議議案書及び配付資料に基づき説明)

○委員長（匹田久美子）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いいたします。

○委員（川辺 隆）

今回の条例改正に伴う補償額ですけど、過去に白杵市において何件ぐらい適用例がありますか。

◎消防本部総務課長（廣戸隆宏）

川辺委員のご質問にお答えいたします。葬祭補償につきましては、本年では白杵市では該当はないということになっております。

○委員（内藤康弘）

確認です。これは、いつに遡って適用されますか。

◎消防本部総務課長（廣戸隆宏）

内藤委員のご質問にお答えいたします。令和8年の4月1日に制定され、遡及して適用するという形になります。施行日は公布の日からという形になっております。

○委員長（匹田久美子）

他にありませんか。

(「なし」の声)

○委員長（匹田久美子）

以上で質疑を終わります。これより討論に入ります。

（ な し ）

○委員長（匹田久美子）

以上で討論を終わります。これより採決を行います。第４１号議案については、原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

（ 「異議なし」の声 ）

○委員長（匹田久美子）

異議なしと認めます。よって第４１号議案については、原案のとおり可決すべきものとして決しました。以上で消防本部総務課所管の議案審査、及び消防本部の自己紹介、事務分掌の説明を終わります。休憩します。

午前１０時１２分 休憩

午前１０時１３分 再開

○委員長（匹田久美子）

再開します。次に総務課の職員の紹介と事務分掌の説明、議案審査を行います。まず、職員の紹介と事務分掌の説明をお願いします。

３．総務課

（ 職員の自己紹介、事務分掌一覧表に基づき説明 ）

・質疑なし

○委員長（匹田久美子）

引き続きまして、第４０号議案、白杵市行政手続条例の一部改正についてを議題といたします。それでは執行部の説明を求めます。

◎総務課長（山木哲男）

（ 付議議案書及び配付資料に基づき説明 ）

○委員長（匹田久美子）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いいたします。

（ な し ）

○委員長（匹田久美子）

ないようですので、以上で質疑を終わります。これより討論に入ります。

(な し)

○委員長（匹田久美子）

以上で討論を終わります。これより採決を行います。第40号議案については、原案のとおり可決することにご異議ありませんでしょうか。

(「異議なし」の声)

○委員長（匹田久美子）

異議なしと認めます。よって第40号議案については原案のとおり可決すべきものとして決しました。以上で総務課所管の議案審査及び自己紹介、事務分掌の説明を終わります。

休憩します。

午前10時20分 休憩

午前10時20分 再開

○委員長（匹田久美子）

再開します。次にDX戦略課の職員の紹介と事務分掌の説明、議案審査を行います。まず、職員の紹介と事務分掌の説明をお願いします。

4. DX戦略課

(職員の自己紹介、事務分掌一覧表に基づき説明)

○委員長（匹田久美子）

何か質問はありますか。

○委員（川辺隆）

民間企業も地方行政も一緒なんですけど、セキュリティーに関して相当なレベルのことを、今後想定していかなければいけないと思いますが、今の白杵市のあらゆるセキュリティの段階としては、業界的にはどの程度の段階までなっているのですか。

◎DX戦略課長（江川徹）

川辺委員のご質問にお答えいたします。白杵市のセキュリティというか、この場合、全国的なセキュリティと同等のレベル、それがLGWAN回線、これローカルガバメントワイドエリアネットワークということで、国が策定しているネットワークです。それを取って動いてるところです。その関係でいくと、次の議案に関係するんですけど、今現在境界型のセキュリティというふうになってますが、このゼロトラストネットセキュリティ、というふうに切り換えて、さらに向上させたものということを目指す予定としております。

○委員長（匹田久美子）

他にありませんでしょうか。

（ な し ）

○委員長（匹田久美子）

なければ、次に議案審査を行います。第44号議案、物品購入契約の締結についてを議題といたします。執行部の説明を求めます。

◎DX戦略課長（江川徹）

（ 付議議案書及び配付資料に基づき説明 ）

○委員長（匹田久美子）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いいたします。

○委員（保毛津林太郎）

おそらく今回指名競争入札されたのだと思うんですけども、それで1者しか応札がなかったのでもって随意契約に移行という経緯だと思うんですけども、ちょっと臼杵市の事情とかあまり詳しくないので何とも言えないんですけど、一般的にパソコンとかの購入に関しては、指名競争ではなく一般競争入札を視野に入れてやられてもおかしくないのかなと思うんですけども、今回指名競争入札にされた理由はありますか。

◎DX戦略課長（江川徹）

保毛津委員のご質問にお答えします。臼杵市では、今まで一般入札をしたことなくてすべて指名競争入札を行っているという段階です。

○委員（保毛津林太郎）

地方自治法とかにも書いていると思うんですけども、基本的にやっぱり一般競争入札が基本契約形態になりまして、その他必要に応じて該当した場合や政令とかの定めにより、指名競争入札に該当するような場合は指名競争入札とか競り売りとか、そういうことをするものなのかなという認識ではあります。私の方もちょっと気になって、過去の臼杵市の契約状況確認してみると、3年間で一般競争入札が4件、指名競争入札が618件で、おそらく県民にたいに大きい団体と市町村になりますと、指名競争入札になる率っていうのはやっぱり高いみたいです。他の自治体も確かに指名競争入札が多いというふうな実態ではあるんですけども、豊後大野市とか竹田市とか杵築市と比較しても、やはり臼杵市の方が指名競争入札の率が非常に高いのかなと。その中でも杵築市とかも特に低いんですけども、3年間で727件契約してる中で、一般競争入札が11件と低いんですけども、この杵築市でもパソコンの賃貸借であったり、LGWANパソコンであったり、これ一般競争入札でしてるんですよ。先ほど課長のおっしゃられたように、やっぱり端末が値上がりして非常に厳しい状況、そういうときだからこそ、従来は指名競争入札をされてきたということなんですけども、今後は一般競争入札もちょっと視野に入れて、今回に関してはもうここまできているので、議案に対してどうこういうつもりはない

です。D X戦略課の方に言うのもちょっと酷な話で、おそらく契約担当課の方にも言わなければならない話だと思うんですけども、今回議案として出てきたので、ちょっと競争入札も考えた上で、やっていただければと思っております。

◎D X担当政策監（竹尾幸三）

保毛津委員のご質問にお答えします。今後、そういった契約関連については、主に契約の担当部署で行っていますので、今後の入札等を行う際には、そちらとも十分協議を行うという、これぐらいの回答しかできない状況です。

○委員長（匹田久美子）

他にありませんか。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（匹田久美子）

以上で質疑を終わります。これより討論に入ります。

（ な し ）

○委員長（匹田久美子）

以上で討論を終わります。これより採決を行います。第44号議案については、原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

（ 「異議なし」の声 ）

○委員長（匹田久美子）

異議なしと認めます。よって第44号議案については、原案のとおり可決すべきものとして決しました。以上でD X戦略課所管の議案審査、及び自己紹介、事務分掌の説明を終わります。

以上で、総務委員会に付託されました議案3件の審査を終了いたします。引き続き、所管課の自己紹介及び事務分掌の説明を行います。

休憩します。

午前10時34分 休憩

午前10時35分 再開

○委員長（匹田久美子）

再開します。次に財務経営課の職員の紹介と事務分掌の説明をお願いします。

5. 財務経営課

（ 職員の自己紹介、事務分掌一覧表に基づき説明 ）

・質疑なし

午前10時38分 休憩

午前 10 時 38 分 再開

○委員長（匹田久美子）

再開します。次に秘書・総合政策課の職員の紹介と事務分掌の説明をお願いします。

6. 秘書・総合政策課

（ 職員の自己紹介、事務分掌一覧表に基づき説明 ）

・質疑なし

午前 10 時 43 分 休憩

午前 10 時 43 分 再開

○委員長（匹田久美子）

再開します。次に地域力創生課の職員の紹介と事務分掌の説明をお願いします。

7. 地域力創生課

（ 職員の自己紹介、事務分掌一覧表に基づき説明 ）

・質疑なし

午前 10 時 46 分 休憩

午前 10 時 46 分 再開

○委員長（匹田久美子）

再開します。次に契約総務事務課の職員の紹介と事務分掌の説明をお願いします。

8. 契約・総務事務課

（ 職員の自己紹介、事務分掌一覧表に基づき説明 ）

・質疑なし

午前 10 時 48 分 休憩

午前 10 時 49 分 再開

○委員長（匹田久美子）

再開します。次に市民生活推進課の職員の紹介と事務分掌の説明をお願いします。

9. 市民生活推進課

(職員の自己紹介、事務分掌一覧表に基づき説明)

・質疑なし

午前10時53分 休憩

午前10時53分 再開

○委員長（匹田久美子）

再開します。次に会計課、選挙管理委員会事務局、監査委員事務局の職員の紹介と事務分掌の説明をお願いします。

10. 会計課、選挙管理委員会事務局、監査委員事務局

(職員の自己紹介、事務分掌一覧表に基づき説明)

・質疑なし

○委員長（匹田久美子）

以上で、所管課の紹介及び事務分掌の説明を終わります。

この後、引き続き総務委員会を行います。

休憩します。

午前11時00分 休憩

午前11時10分 再開

○委員長（匹田久美子）

再開します。次に協議事項に移ります。

協議事項の(1)、総務委員会の政策研究活動及び政策テーマの選定についてです。

各常任委員会では、議会基本条例に規定する「監視機能」と「政策形成機能」を発揮するため、所管事務の政策提言や施策の改善につなげることを目的とした政策研究活動を行うこととしています。先日の議会運営委員会での協議により、これまでの「部会」活動から、正式に「委員会」活動とすることになりました。

事前に委員の皆様方には、取り組む「政策テーマ」について各自で考えていただくよう、事務局通じて依頼しています。本日は皆様方の意見をお聞きし、取り組む政策テーマを決めていただきたいと思います。まず事務局の方からこれまでの経緯を踏まえ、関係資料等

の説明をお願いします。

◎事務局（小嶋佳希）

（資料に基づき説明）

○委員長（匹田久美子）

今説明がありましたように、政策テーマの選定については、情報収集活動として、先進地行政視察、執行部との意見交換、関係市民との意見交換会などが想定されます。また政策研究活動の成果としては執行部に対する提言書の提出が想定されますので、それらの活動のイメージが持てる政策課題のご意見をお願いいたします。

○委員（意見）

・地域公共交通計画が今回策定されるタイミングということと、DX施策では、市内DXから地域にDXを普及させていくという方向性で、今回地域振興協議会のいずれかに、検証的に「らく窓」の端末を置いていくという方向性の話もありましたので、公共交通とDX推進という観点で、それを受ける側の地域振興協議会に、受け皿として必要なものがそろっているのか等、実際に振興協議会を回って話を聞いてみるところはやったほうがいいと思っています。

・地域に出ていきたい思いはすごく強くあり、その中で、今防災に関心があり、先日の議員ゼミナールでの佐賀関の火災を踏まえた板井さんの講義でもありましたように、地域コミュニティにもすごく関連するところがありますので、防災と地域コミュニティについて、避難所経営などを含めて研究できればいいなと思っています。あとそれとは別に、市長が推進している「やるこしベース」とかを通じて、若者と一緒に何かやれるようなことがあれば面白いのかなと思っています。

・市民と意見交換をする際に、今まであまり若者とか女性とかを主体にした意見交換はなかったように思いますので、テーマとしては、「若者や女性の視点を生かした地域づくりと自治会への参画」というようなテーマで、若い人とか、女性の意見を、どう自治活動に地域づくりに取り入れていくのかみたいなテーマで話してみたいです。

・市長が推し進めたいという地域通貨について、自分たちがもっと深掘りしなきゃいけないと思います。今回の電子プレミアム商品券も、紙の件は完売したけども、電子は残っている状況です。それぐらい市民の中ではハードルが高い。コストも結構かかるため必要不可欠なものなのかどうなのかを研究するべきだと思います。

・公共交通と言われる、民間のバス、コミュニティバス、スクールバス、これに関わる費用が、全体で約8,000万、経費入れて1億近くなってしまうものを、どうしても一元化に持っていかなければいけないということは、これから人口減少が進む中で、また小中学校の統廃合が生まれる中で、一番の課題だと思っています。それと地域通貨です。地域通貨は本市もこれから導入に向けて頑張っていこうとしていますので、我々総務委員会としてこの分の勉強をしていく必要があると思います。地域交通と、DX推進であるデジタル地域通貨を

含めて、地域振興協議会との意見交換をやっていくべきと思います。

- ・総務委員会で以前、2回、18地域全部回りました。その時に地域の受け皿があるのかどうなのかも含めて、テーマを投げかけて、地域の方々の声を聞くということをやりました。聞いてみて初めて知ったこともあります。今回も地域交通、地域通貨を含めたDX推進というテーマを掲げて意見交換を行ったら良いと思います。

- ・地域振興協議会プラスαで、若い世代の、実際にデジタル地域通貨を使う方々の意見を交える場も設けた方がほうが良いと思います。

- ・地域通貨については、担当課と勉強会を行い、同じ人口規模の先進地の視察を行ったうえで、地域、関係者との意見交換を行った方が良いと思います。

- ・テーマとして地域通貨はやるべきと思います。意見交換を行うターゲットは若者。公共交通や、ラクまど含むDX推進や防災などは地域振興協議会と意見交換を行うテーマになり得ると思います。

【協議結果】

- ・政策テーマについては、公共交通とDX推進（デジタル地域通貨を含む）、防災に絞って整理したうえで、次回開催時に提案する。

○委員長（匹田久美子）

次に協議事項の2. 閉会中の継続調査の申し出についてです。政策テーマについて、今後、行政視察や意見交換会等、閉会中に正式に委員会として議会活動を行っていく必要があります。そのため、会議規則第111条による「閉会中の継続調査の申し出」を議長に提出する必要があります。事務局の方から内容の説明をお願いします

◎事務局（小嶋佳希）

（申し出内容について説明）

○委員長（匹田久美子）

ただいま事務局より説明がありましたが、閉会中の継続調査の申し出については、タブレット表示のとおり会議規則第111条による「閉会中の継続調査の申し出」を議長に提出することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声）

○委員長（匹田久美子）

異議なしと認めます。よって、委員派遣の決定及び閉会中の継続審調査の申し出については、承認すべきものとして決しました。委員会として、議長に提出したいと思います。

次に協議事項3. 令和8年度の行政視察についてです。行政視察については、例年10月中に実施をしています。そのため視察先を決定したうえで事前に相手先の予約の確保を7月中に行う必要があります。2泊3日になります。何か希望の自治体があればご意見ををお願いします。

◎委員（意見）

- ・ 地域通貨及び公共交通についてを視察項目とした先進地が良い。

○委員長（匹田久美子）

視察場所については、本日の内容を踏まえて、たたき案を作成し次回提案しようと思います。
よろしくお願いいたします。次回は7月15日（水）の10時から行います。
これをもちまして総務委員会を閉会いたします。

午後0時8分 閉会

白杵市議会委員会条例第30条第1項の規定により、ここに記録を作成する。

令和8年6月26日

白杵市議会

総務委員会委員長 匹田 久美子